

第391回教育研究評議会議事要録

1. 日 時 令和4年12月20日（火） 13:30～14:30
2. 場 所 大会議室（一部web参加）
3. 出席者 三浦学長、塩谷理事・副学長、佐野理事・副学長
内藤理事・事務局長、谷副学長、田中副学長、新田副学長
初澤人間発達文化学類長、井實評議員、小川評議員
垣見行政政策学類長、高橋評議員、福島評議員
末吉経済経営学類長、井上評議員、福富評議員
長橋共生システム理工学類長、大山評議員、柴崎評議員
生源寺食農学類長、荒井評議員、金子評議員
小野原基盤教育主管
【オブザーバー】鈴木理事、濱津理事、上井監事、橋本監事
4. 欠席者 難波環境放射能研究所長

5. 議事

【確認事項】

第390回教育研究評議会議事要録を原案のとおり確認した。

【審議事項】

(1) 令和5年度基盤教育履修基準表の改訂について（戻り報告）

各学類長から、第390回教育研究評議会（11月22日開催）において提案され、各学類教員会議に意見聴取していた結果について報告があり、末吉経済経営学類長から、データサイエンス科目の全学必修化により、履修の自由度が狭まることについて意見が出されたとの報告があった。

意見に対し、小野原基盤教育主管から、データサイエンス科目はオンデマンド授業であることから、CAPから除外することを検討しているとの説明があった。

審議の結果、原案のとおり承認され、各学類教員会議へ、会議運営サイト掲載資料参照の上、報告することとした。

【報告事項】

(1) 大学院の改革について

1) 各研究科の進捗状況等について

塩谷理事・副学長から、大学院再編に向けた各研究科の進捗状況について報告があった。

2) 第12回教育プログラム連絡調整会議について

山口副学長補佐から、資料2-1に基づき、第12回教育プログラム連絡調整会議（11月22日開催）の概要について報告があった。

3) 大学院に係る「運営計画」の対応について

塩谷理事・副学長から、資料2-2に基づき、第390回教育研究評議会（11月22日開催）で承認された新構想大学院のガバナンスを踏まえ、大学院に関わる令和5年度以降の「運営計画」に係る対応案について説明があり、各研究科の対応について検討依頼があった。

4) 大学院改革に伴う影響額のシミュレーションについて

大学院改革室から、資料2-3に基づき、大学院改革に伴う影響額のシミュレーションについて報告があった。

5) 今後の課題及びスケジュールについて

大学院改革室から、資料2-4に基づき、進捗状況等を踏まえて更新した今後の課題及びスケジュールについて説明があった。

各学類教員会議へ、会議運営サイト掲載資料参照の上、報告することとした。

(2) 令和3年度教員評価の実施結果について

塩谷理事・副学長から、資料3に基づき、平成30年度に策定した「福島大学における新しい教員評価制度について」をもとに実施した令和3年度教員評価の実施結果について報告があり、学長室から、詳細について説明があった。

各学類教員会議へ、会議運営サイト掲載資料参照の上、報告することとした。

(3) ライデン大学統治国際情勢学部安全保障国際問題研究所と環境放射能研究所との連携に関する覚書の締結について

環境放射能研究所事務室から、資料4に基づき、ライデン大学統治国際情勢学部安全保障国際問題研究所（オランダ）と環境放射能研究所との連携に関する覚書の締結について報告があった。

各学類教員会議へ、会議運営サイト掲載資料参照の上、報告することとした。